

# ひょうご MIN-IREN

411

2023.5・6  
合併号



## ようこそ! 兵庫民医連へ

民医連の一員として仲間とともに

4月14日(金)「2023年度新入職員研修会」をアリストンホテル神戸にて3年ぶりに対面開催、10法人から87名が参加しました。

テーマ「民医連の歴史と理念(民医連綱領)」について、兵庫民医連仁田事務局長より講義を受けた後、グループワークで「兵庫民医連を紹

介しよう」をテーマに壁新聞をつくりました。壁新聞づくりを通して、法人や職種の枠を超えた仲間づくりと、多職種によるチームワークを体験することができました。

10月にはフォローアップ研修会が予定されています。半年後の再開が今から楽しみです!

## 事業所・職場紹介

輝いています！

# もうひとつの家 もうひとつの家族 安心して住み続けられる まちづくりを目指します

社会福祉法人駒どり 特別養護老人ホーム駒どりの郷 施設長 友永 良道

2016年4月「特別養護老人ホーム駒どりの郷」は、特養（80床）とショートステイ（10床）、デイサービス（定員29名）を併設した社会福祉法人駒どりの2つ目の特養として神戸市北区西大池に開設しました。

外観は周辺が山に囲まれた閑静な住宅地であるため、レンガ風タイル、砂壁調吹付などの自然風素材や隣接する小規模多機能施設に協調する色使いで統一感のある街並みを意識し、地域に溶け込み威圧感を低減するデザインとなっています。

建物の構造としては地上5階建てで、1フロアには東西に分かれて2つのユニットがあり、中央に共用部を配置するなど効率の良いつくりになっています。



ユニット内は、居住者に自分の家として認識し愛着を持ってもらえるように木の材質をふんだんに使い、暖かみのある落ち着いた空間となっています。また、共用部には「地域交流室」や「喫茶ラウンジ」、「バーラウンジ」等の多彩なゆとり空間を配置し、利用者の交流とくつろぎの場を創り出しています。特に「バーラウンジ」は、窓から屋上庭園と周辺の山の稜線が望める心地いい空間となっています。

理念は「もうひとつの家 もうひとつの家族」。入居者・利用者お一人お一人を大切に、人権や尊厳を守り自立を支えるケアの実践から、その人らしく

穏やかな最期をおくれる看取りケアを行っています。

さらに、駒どりの郷には入居者の家族様で構成されている家族会があります。活動目的としては、入居者の生活の向上と家族間の交流、駒どりの郷の各種行事や取り組みへの協力・支援、入居者の生活向上に役立つ各種学習活動および関係機関への交渉・陳情等で交流を深めながら色々とご協力を頂いています。

今後は地域とのつながりを大切に自治体やボランティア等と協力して地域の福祉力を高め、地域貢献に取り組みながら地域の医療機関や福祉施設と連携し、安心して住み続けられるまちづくりを目指します。



事業所の窓から～歴史と地域紹介～

社会福祉法人駒どり

## 悠久の時を経て

08

白川の地名の由来は、  
3500万年前の地層から

白川台会館は神戸市須磨区の北端にあります。白川という地名は、全国レベルの知名度でいうと岐阜県白川村にある白川郷が有名です。双方とも「川の色が白い」という点では共通ですが、須磨ニュータウンの白川においては、火山灰が「※古神戸湖」の底で白色凝灰岩として蓄積したものが、川の水を白く濁らせた事が由来だとか。現在でも植物化石が発掘されるそうです。偶然にもデイサービスやまももの利用者様宅にその化石がありました。

白川台会館にある「デイサービスやまもも」「ショートステイやまもも」の事業所名である「やまもも」は、鎌倉時代の歌人※藤原定家（百人一首の撰者）が「玉ほこの 道行く人に ことづけて やまももおくれ 白川の人」と、この地を詠んだとされる歌が由来です。現在でもやまももは街路樹として植えられ、須磨アルプスの山々にも自生しており、その名残があります。



▲やまもも

小規模多機能「なのはな」の由来は不明ながら、須磨区の総合運動公園内「コスモスの丘」（コスモスは須磨区の花）で開催される「なのはなマルシェ」では毎春5万本が開花し、



▲なのはな

会館屋上から望める淡路島の花さじきでは100万本が咲き乱れ、春を感じる事ができます。また、須磨は源平合戦の地としても知られており、特に源義経公が一の谷の戦いで勝利するきっかけとなった逆落としの際に、案内役を務めた鷲尾三郎義久の末裔の方々が、現在でも白川の村にお住まいです。村内にある大歳神社へは、毎年利用者様と初詣をしています。境内まで送迎車で乗り付ける事ができ、車椅子の方も参拝可能な



▲白川村大歳神社初詣



▲夏まつり

優しい場所です。さらに、お花見や秋の外出レクで訪れるしあわせの村は、白川台隣接のひよどり台にあります。悠久の時を経て、かつて源氏の武者たちが戦場へ下った道を私達はさかのぼり、おおぞらの下、自然豊かで穏やかな都市型公園へ赴きます。昨年（2022年9月1日）白川台会館は新設から15周年を迎えました。歴史と呼ぶにはまだまだ時を要しますが、これからも一歩ずつ地域の皆さまと共にあゆみ続けて参りたいと思います。



※古神戸湖…約3500万年前ごろ、現在の神戸市西部（須磨区・垂水区）、北部（北区）あたりから三田市・三木市、南は淡路島北部付近にまで広がっていたと推測されている。この湖に堆積した地層が神戸層群である。神戸層群一帯では、多くの植物化石や貝化石が発掘されている。

※藤原定家…平安時代末期から鎌倉時代初期にかけての公家・歌人。2つの勅撰和歌集『新古今和歌集』『新勅撰和歌集』を撰進したほか、18歳から74歳までの56年にわたる克明な日記『明月記』（2000年に国宝に指定）を残した。

# 新入職員研修スタート！

今年の法人研修は、3年ぶりの地域訪問活動やフィールドワーク、カリキュラムのバージョンアップなど新たなとりくみが満載です。

## 組合員といっしょに築く三つの輪

### 神戸医療生活協同組合

職員教育委員会 野口 亘

神戸医療生協では、4日間の日程で新入職員オリエンテーションを開催しました。2023年度は中途採用者を含めた20名が研修に参加、4月1日が土曜日となるためやや変則的なスケジュールとなりましたが、初日の午後に入職式を実施、新入職員は一様に緊張した面持ちで参加しました。



入職式では、道上理事長より「コロナ禍で生活や医療現場が変わっても、民医連がこれまで培ってきた医療・看護・介護の根本は変わらない。援助者が求められることは、誠実な関心をもつこと、そばにいて」と挨拶をいただきました。

4日間の研修では神戸医療生協の法人の理念や歴史を中心に、医療・歯科・薬局・介護の活動やメンタルヘルス、社保・平和運動などを学びました。さらに今年度は2019年以来3年ぶりにフィールドワークを再開し、共同組織の組合員さんの活動をじかに体験してもらいました。

新入職員は、訪問行動での署名やカンパの訴え、健康づくりの班活動、支部での配食サービスなどを体験し「日常の顔の見える活動が、健康づくりや助け合いなどに役立っていることが分かった」と感想が述べられました。



## 新入職員研修 新カリキュラム始動!

### 姫路医療生活協同組合

生協本部 総務部 井上 理華

晴れ渡る青空に桜満開の4月1日、入職辞令式を執り行いました。入職辞令式後の法人内事業所訪問から新入職員研修が始まりました。共立歯科では普段入ることのない技工室に入り、義歯等の説明を熱心に聞き入っていました。介護事業所では新入職員と年齢の近い先輩職員から話を聞き、少し緊張が和らいでいました。



今年度から新入職員研修のカリキュラムをバージョンアップし、介護技術の目的と根拠を理解してもらうため、介護技術研修を行うことにしました。研修2日目の座学(法人のあゆみ、就業規則、10の基本ケア等)に続き、3日目の介護技術研修では最初に“高齢者疑似体験”をしました。「視界が狭い」「小さな段差につまずく」「何をするにも怖い」等の感想が多くあり、身体の老化現象を体験することにより、身体的不自由さや高齢者の気持ちを理解できたのではないのでしょうか。その後は、「体位交換」「おむつ交換」「食事介助」「移乗・移動」「車いすの操作」を2人1組で行い、介助の際の声掛けや自立支援の重要性、ボディメカニクスの原理を学びました。



後半は歯科衛生士による口腔ケア実習で、磨き残しの多い箇所や誤嚥性肺炎の予防効果について教わり、最後のPPE着脱実習で全研修を終えました。



## 笑顔あふれるチームワークでこれからも!

### 医療法人神戸健康共和国

職員育成委員会 藤堂 圭次

医療法人神戸健康共和国と神戸医薬研究所では、4月3日から7日にかけて新入職員研修を行い、23年度新規採用者と22年度期中採用者の合計26名が参加しました。入職式での辞令交付後、神戸健康共和国の組織と歴史、東神戸医療互助組合の活動、若手職員による平和アクションプランの活動紹介などに加え、医療安全の取り組みや接遇など医療・介護従事者に必要な学習を進めました。



今年度は3年ぶりに地域訪問活動を組み入れ、共同組織の組合員さんとの交流をすることができました。新入職員からは「直

にお話を聞いて、地域の人に支えられている職場だとわかりました」「阪神・淡路大震災の時に東神戸病院の職員に支えてもらったなど、初めて聞くことが多かった」などの感想が寄せられました。研修ではBLS、TeamSTEPSなど実践的な講習をグループで行いました。

初日は緊張していた新入職員も、グループワークを重ねることで日ごとに打ち解けあい、ところどころ笑い声があふれる研修になりました。各職場へ配属後も職種を超えたチームワークが期待できる新入職員のみならず、これからも共に頑張りましょう。



## 歴史を学びこれからも

### 社会福祉法人駒どり

特別養護老人ホームふたば 岸本 和則

4月3日この間の採用者を対象にした入職式を行いました。入職式では、はじめに法人代表のあいさつをいただき、その後職員代表あいさつと先輩職員からのメッセージを受けました。各代表からのあいさつ後、岸本専務から「法人の理念・歴史・事業概要」をわかりやすく説明していただき、午後からは、神戸市北区の特養こまどりの郷と須磨区の白

## 新入職員研修～笑顔とグータッチで～

### 尼崎医療生活協同組合

制度教育委員会事務局 堀 奈智子

4月3日から3日間、尼崎医療生活協同組合と(有)ヘルス企画に入職した職種も年齢も様々な21名の新入職員が一同に会して、対面での新入職員研修を行いました。幸い3日間ともお天気に恵まれ、満開の桜のもとでの新入職員研修となりました。



初日は全員が正装で参加し、入職式で辞令を受け、尼崎医療生協についての学習や就業規則などの講義を受けました。みんな緊張した面持ちで参加していましたが、最後に晴天の桜の下で集合写真を撮った際、やっと笑顔がみられました。

最初は同じ職種で集まっていたのですが、徐々に職種をこえて交流できるようになり、3日目のお昼には笑顔も多く見られるようになりました。最終日の午後からは5グループに分かれて、公共交通機関を使って法人の事業所を訪問してもらい、模造紙にまとめてプレゼンテーションをしてもらいました。グループのみんなで相談しながら、カラフルに仕上げたり、絵をかいたり、撮ってきた写真を貼ったりと、自分たちの訪問してきた事業所を紹介してもらいました。



研修終了後、同じグループのメンバーと笑顔のグータッチをしてから帰宅する職員の姿がとても印象的でした。

川台会館(小多機・ショート・デイ・ヘルパーST・居宅)、それから長田区にある特養ふたばと地域包括支援センター、デイサービス、ヘルパーSTの各事業所を見学しました。

研修を終えた職員からは、「駒どりの歴史は安心して暮らせるために、地域の方々の願いや寄付でつくりあげられたことがわかりました」との感想がありました。



戦争させない、9条壊すな!

# 5・3 兵庫 憲法集会

## 憲法はあなたの命と未来のサポーター

戦争させない、9条壊すな!総がかり兵庫県実行委員会(略称:総がかり行動兵庫)

連絡先:中神戸法律事務所 TEL.078-341-3332 FAX.078-361-9990 e-mail:sougakarihyogo@gmail.com

**日時** 2023年5月3日(水・祝) 14:00開会  
(13:30~ミニコンサート) 閉会后パレード

**場所** 神戸・みなとのもり公園

**規模** 10,000人

**メインスピーカー** 松尾貴史さん



### 読者の声

●地震のクイズはほとんどわからず自分でも驚きました。子どもの頃に東灘区で被災し、避難所の寒い学校で冷たい菓子パンを食べた事を思い出しました。改めて自分の家や両親の防災グッズを見直したいと思います。

ペンネーム あおインク

●WBCで侍ジャパンが見事3大会ぶりの優勝で世界一に!やっぱりスポーツはみんなに喜びと元気を与えてくれますネ(^^)V。さあ今度は地元球団が18年ぶりの『A.R.E』を目指します。

ペンネーム

侍ジャパン監督 栗山英樹

●事業所紹介記事で良元診療所の歴史を初めて知りました。現在、病院の外壁をお化粧直し中です。少しずつキレイになってきているのが楽しみです。

ペンネーム なな

●3月になりました。もうすぐ野球も始まります。大相撲も始まります。楽しみです。推しの選手、力士の活躍を期待してドキドキワクワクしています。

ペンネーム かゆり

●先月、旦那にバレンタインデーにチョコをあげました。ホワイトデーは内緒と言われていて、なにが返ってくるか楽しみです。

ペンネーム あーちゃん

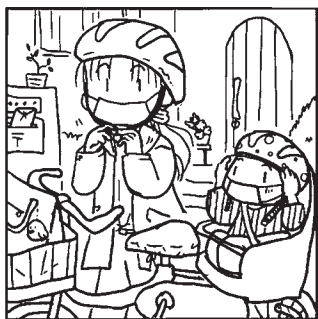
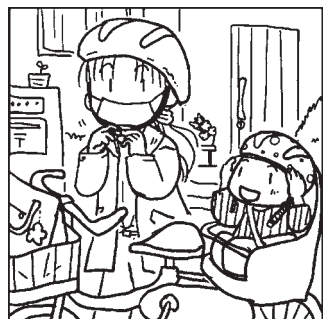
●アクションカードの記事が興味深かったです。いつ何が起こるかわからず、災害を予測して動きを明確にしていくことの大切さを感じ、アクションカードを活用して行けたらと思いました。また、まちがいさがしなど読みながら頭を使う記事が大好きで、楽しく拝見しました。事業所では情報共有ができるようにミーティングを定期的開催するだけでなく、多職種との連携も図れるよう様々な会議等にすすんで参加し、地域に密着した関わりを行っています。入社したばかりですが、スタッフの皆さんが丁寧に教え支えてくれているので素敵な環境に来て良かったです。自分の力を最大限発揮していけるよう成長したいと思っています。

ペンネーム たなぼた

## まちがいさがし 5・6月

正解者のうち5名の方に  
図書カードを差し上げます。

まちがいは8つ



作・小田 求

### 【応募のきまり】

〈締切〉2023年6月9日(金) ◇当選者は2023年7・8月号に掲載。

〈応募〉1人1通。はがき又はEメールで。

氏名(投稿はペンネームでも可)、院所名(職場・職種)、OBの方は在職時の法人名を記入の上、下記へ送付して下さい。

〒650-0047 神戸市中央区港島南町5丁目3-7  
兵庫民医連ニュース「クイズ」係

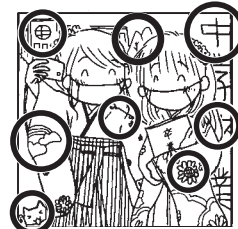
〈Eメール〉kikansi@hyogo-min.com

\*余白に、①興味深かった記事と感想、②事業所での取り組み紹介、③近況、④ニュースへのご意見等、お書き下さい。

3・4月号の応募者は9名で全員正解でした。右記の5名の方に図書カードを進呈。

- ①あおインク (ペンネーム)
- ②たなぼた (ペンネーム)
- ③松下 公典 (東神戸病院)
- ④ベル (ペンネーム)
- ⑤侍ジャパン監督 栗山英樹 (ペンネーム)

3・4月号  
の答え



# 法人 topics

## 姫路医療生活協同組合

小規模多機能ホームめが

ゆい  
石田 佑衣さん

介護福祉士



### 仕事でのこだわり、民医連で働き続ける理由

常に利用者の思いに寄り添うことです。ちょっとした仕草、表情の変化を観察しながら傾聴すること、利用者の思いを尊重し、理解・共感することで利用者本位の介護を心がけています。「ここに来てよかった」「今日も一日楽しかった」と思っていただけの日々を、介護福祉士として提供していきたいです。

民医連は常に地域に密着し、患者・利用者の立場にたった取り組みをしています。私もその取り組みに共感して利用者本位の介護を心がけています。利用者が「その人らしく気持ちよく生きる」ために、私たち介護福祉士はどんな介護をするのが適切であるのか日々考えさせられます。

連載コーナーです。

法人で“キラッと輝く”職員の、民医連で働き続ける理由や、こだわりを紹介します。

### 入職したきっかけ

学生時代から介護福祉士として働きたいという思いがあり福祉高校に通っていました。介護福祉士として働ける職場を探していたところ、ご縁があり姫路医療生協に入職しました。

### プライベート

手話活動を頑張っています。昔から手話に興味があり、チャレンジしてみたいと思っていましたがなかなかできずにいました。そんな時、上長から手話の講座を教えていただき、「やってみよう！」と受講を決めました。

少しずつですが、手話の読み取りができるようになり、ろう者の方々とも楽しくコミュニケーションがとることができ嬉しく思っています。今後も手話歴史など学びながら、様々な人たちと楽しくコミュニケーションをとれたらと考えています。

## 姫路医療生活協同組合

## 体験する「班会学校」に計79名が参加

地域サービス部 藤木 祐弥

姫路医療生協では2022年度、班会学校を開催しました。班会学校は、職員が講師を務める27の「イチ押し班会メニュー」の中から6つを厳選し、2カ月に一度、組合員さんに体験していただくというものです。内容は、フレイル予防やAEDの使い方、たんぱく質の摂り方「すこしお」など栄養に関することまで多岐に渡りました。

最終回の3月28日は、訪問入浴サービスについて学習しました。会議室に浴槽を組み立て、お湯を張ったり入



浴剤を入れたりと実際のサービス現場を再現していただきました。もちろん、過去の学運交で実行委員長賞を受賞した「抱えない訪問入浴」も実践

していただきました。皆さん興味津々の様子で、「浴槽は重たくないの?」「ベッドから浴槽に移るのは大変そう」「介護度が高くて寝たきりの人しか使えないと思っていた」など質問や感想をたくさんいただきました。

講義終了後には1年間皆勤された7名の方に表彰状と記念品を贈呈しました。皆勤賞は7名でしたが、年間では計79名の組合員さんにご参加いただきました。最後は参加者全員で記念写真をパチリ!皆さん、晴れ晴れとした表情で班会学校を卒業されました。



1年間お疲れさまでした